

**2018年2月改訂(第4版)
*2013年11月改訂

日本標準商品分類番号
873311

貯法：室温保存
使用期限：外箱に表示の使用期限内に使用すること。
注意：「取扱い上の注意」の項参照
規制区分：処方箋医薬品^①
注) 注意-医師等の処方箋により使用すること

	5mL	20mL
承認番号	20400AMZ00040000	
薬価収載	2009年1月	1992年1月
販売開始	2012年3月	2008年4月
効能追加	1999年8月	

*ポリエチレンボトル

日本薬局方 生理食塩液 生食液 NS

Isotonic Sodium Chloride Solution

【組成・性状】

1. 組成

生食液NSは、1管中に次の成分を含有する。

成分	容量	1管5mL中	1管20mL中
日本薬局方 塩化ナトリウム		45mg	180mg

2. 性状

無色澄明の液で、弱い塩味がある。

pH：4.5～8.0

また、本剤は、ポリエチレン容器に充填した水性注射剤である。

【効能・効果】

注 射：細胞外液欠乏時、ナトリウム欠乏時、クロール欠乏時、
注射剤の溶解希釈剤
外 用：皮膚・創傷面・粘膜の洗浄・湿布、含そう・噴霧吸入
剤として気管支粘膜洗浄・喀痰排出促進
その他：医療用器具の洗浄

【用法・用量】

注 射：1) 通常、20～1000mLを皮下、静脈内注射又は点滴静
注する。
なお、年齢、症状により適宜増減する。
2) 適量を取り、注射用医薬品の希釈、溶解に用いる。
外 用：1) 皮膚、創傷面、粘膜の洗浄、湿布に用いる。
2) 含そう、噴霧吸入に用いる。
その他：医療用器具の洗浄に用いる。

【使用上の注意】

1. 慎重投与(次の患者には慎重に投与すること)

- (1) 心臓、循環器系機能障害のある患者 [循環血液量を増すことから心臓に負担をかけ、症状が悪化するおそれがある。]
- (2) 腎障害のある患者 [水分、塩化ナトリウムの過剰投与に陥りやすく、症状が悪化するおそれがある。]

2. 副作用(頻度不明)

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。
副作用が認められた場合には、投与を中止するなど適切な処置を行うこと。

大量・急速投与：大量を急速投与すると、血清電解質異常、うっ血性心不全、浮腫、アシドーシスを起こすことがある。

3. 高齢者への投与

一般に高齢者では生理機能が低下しているため、投与速度を緩徐にし、減量するなど注意すること。

4. 適用上の注意

- (1) 調製時：注射剤の溶解・希釈液として使用する場合は、生理食塩液が適切であることを確認すること。
- (2) 投与前：
 - 1) 投与に際しては、感染に対する配慮をすること(患者の皮膚や器具消毒)。
 - 2) 寒冷期には体温程度に温めて使用すること。
 - 3) 開封後直ちに使用し、残液は決して使用しないこと。
- (3) 投与时：ゆっくり静脈内に投与すること。

【有効成分に関する理化学的知見】

一般名：塩化ナトリウム

化学名：Sodium Chloride

分子式：NaCl

分子量：58.44

性 状：無色又は白色の結晶又は結晶性の粉末である。
水に溶けやすく、エタノール(99.5)にほとんど溶けない。

【取扱い上の注意】

安定性試験

生食液NSは、最終包装製品を用いた長期保存試験(室温保存、3年)の結果、外観及び含量等は規格の範囲内であり、室温保存における3年間の安定性が確認された。¹⁾

**【包装】

生食液NS

5mL(0.9%)×50管(ルアーフィットポリエチレンボトル)

20mL(0.9%)×50管(ツイストルアーポリエチレンボトル)

20mL(0.9%)×50管(ワイドオープンポリエチレンボトル)

【主要文献】

1) 日新製薬株式会社 社内資料：安定性に関する資料

【文献請求先】

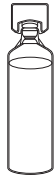
主要文献に記載の社内資料につきましても下記にご請求下さい。
日新製薬株式会社 安全管理部
〒994-0069 山形県天童市清池東二丁目3番1号
TEL 023-655-2131 FAX 023-655-3419
E-mail：d-info@yg-nissin.co.jp

ポリエチレン容器の使用方法

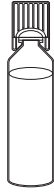
ルアーフィット
ポリエチレンボトル
(5 mL)



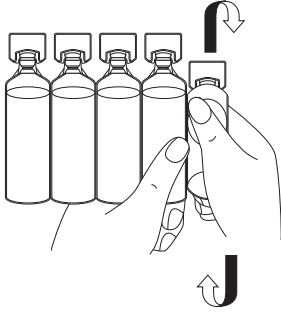
ツイストルアー
ポリエチレンボトル
(20mL)



ワイドオープン
ポリエチレンボトル
(20mL)



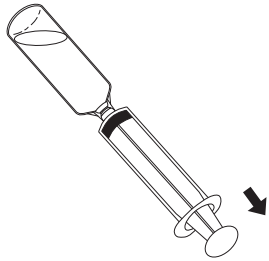
①ポリエチレン容器の結合部分をねじって切り離して下さい。



②頭部をねじ切って下さい。

【ルアーフィット及びツイストルアーポリエチレンボトル】

注射筒をセットし、直接吸引することもできます。
吸引しにくい場合は、容器を押して下さい。



販売元
JG 日本ジェネリック株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

製造販売元
N 日新製薬株式会社

山形県天童市清池東二丁目3番1号